

# ここが問題！リニア新幹線 号外

2021年 3月 リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 <http://web-asao.jp/hp/inear>

## 危ない！リニアの大深度トンネル工事はやめよ

### 外環道事故を受け川崎市へ要請書提出（3月2日）

東京外環状道路（外環道）の工事現場に近い東京都調布市の住宅街で道路が陥没した問題を受け、大深度工事が計画されている川崎市内のリニア中央新幹線のルート周辺の住民らでつ

リニア連絡会

## 大深度工事で調査を 調布陥没受け市などに要請書

（3月3日付東京新聞）

くる団体が二、市と市議会に要請書を提出した。JR東海に地盤など安全性の調査や、工事状況について、住民への詳しい情報公開をさせるよう求めている。この団体は「リニア新幹

線を考える東京・神奈川連絡会」。JR東海は東京・神奈川、愛知の計約五十キロの都市部で、四十以上の大深度工事を計画。二〇二二年

東京調布市の外環道工事現場で道路の陥没事故と3か所の空洞が発生、原因はシールドトンネル工事と特定され、NEXCO 東日本は工事を2年間凍結し被害の補償に対応するとしている。



川崎市長 福田紀彦様  
川崎市議会議員 山崎直史様

リニア新幹線（中央新幹線）の川崎市内工事に関する要請書

（はじめに）省略

（要請事項）

1. 東京外環道工事による道路陥没などの被害を重く見て、川崎市内のリニア新幹線大深度工事について、JR東海に詳細なボーリング調査を実施させ、シールド工事の安全対策の提出と、ルート上およびその周囲の全戸の家屋調査を実施し、データを公開させること。
2. 市内の大深度工事の安全性、工事期間、建設発生土の搬送・処分について市の環境影響評価条例に基づく審査を行うこと。
3. （1の懸念から）リニアの大深度工事による川崎市導水隧道管、水道・ガス等ライフラインへの影響について詳細な調査・分析を行うこと。
4. JR東海に、現在行われているリニア新幹線非常口工事の建設発生土の搬送ルートと処分先を明らかにさせること。
5. リニア新幹線工事の遅延による東扇島堀込部土地造成事業への影響が必至である。平成30年3月20日締結のリニア発生土に関する協定を白紙に戻すこと。
6. リニア工事に関する進捗状況や今後の工事日程等に関する詳細な情報を市民に公開すること。住民説明会を開催させること。



会見する「リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会」のメンバーら＝市役所で

始まる予定だが、大深度地下使用法に基づき、用地買収などをしなくても公共利

用が許されている。川崎市内は、中原区等々カー麻生区片平の約一六・三キロの地下を通る計画。市によると、現在は市内五カ所を予定する非常口の建設が進められている。

連絡会の要請書によると、外環道の陥没現場周辺で空洞やガス漏れ、下水道管被害が起きたとして「大深度工事が決して安心できないものではないと明らかにされた」と指摘。地盤を調

べるための詳細なボーリング調査や、ルート周辺の家屋調査をJR東海に促すよう市に求めるとともに、水道管など地下インフラへの影響を含め、シールドマシンと呼ばれる大型掘削機で掘り進める地下工事の安全対策の提示も求めた。ルートから約五百メートルに住む連絡会共同代表の天野捷一さん（麻生区）は、ブロック塀などがひび割れた外環道の現場を視察

したという。市役所で会見し、「地価下落の恐れや、今度はリニア工事でも同じような被害が起きるのでは」と訴えた。県内はリニア工事を巡っては川崎市も二月、神奈川県、相模原市と共にJRに対し、万が一地表面等に異常が認められた場合には必要な対策を講じ、住民に説明することなどを求める要請を行っている。（安藤恭子）

# 21 年度中に大深度トンネル工事開始か

宅地の陥没、騒音・振動、地価下落、大気汚染には耐えられない

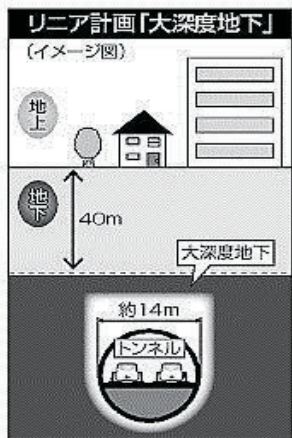
## いまなら間に合う、リニア工事中止を！



川崎市内リニア大深度トンネル工事計画区域

中原区	高津区	宮前区	麻生区
等々力 (非常口)	千年新町	野川	東百合ヶ丘 3 丁目 (非常口)
宮内 4 丁目	千年	馬絹	
上小田中 6 丁目	新作 2 丁目	小台 2 丁目	王禅寺
上小田中 4 丁目	梶ヶ谷 6 丁目	小台 1 丁目	王禅寺東 1 丁目
上小田中 3 丁目	梶ヶ谷 (非常口)	土橋 2 丁目	王禅寺東 2 丁目
上小田中 2 丁目		土橋 4 丁目	王禅寺西 3 丁目
新城中町		鷺沼 4 丁目	王禅寺西 4 丁目
新城 2 丁目		犬蔵 2 丁目	王禅寺西 5 丁目
新城 4 丁目		犬蔵 3 丁目 (非常口)	上麻生 4 丁目
		水沢 1 丁目	片平 1 丁目
		水沢 2 丁目	片平 2 丁目
		潮見台	片平 5 丁目
			片平 6 丁目
			(鶴川総合運動場の野球場に非常口)

市内のリニア工事で、残土量は 407 万 m<sup>3</sup>、工事車両は 140 万台



ストップリニア！訴訟

サポーターになりませんか？ 年会費 1000 円

Email : stoplinear-tokyokanagawa@gmail.com へ連絡を

メールや Zoom で情報交換します